

「お金」って何だろう？

お金（貨幣）をはらって、商品を手に入れたり、サービスを受けたりするが、これはお金と商品やサービスを「交換」しているのである。現代社会に、こうした交換システムがないと、社会生活はとても不自由なものになってしまう。大昔は、生活に必要な物を自分でつくる自給自足の生活がいとまかれていたが、現代では生きるために必要なすべての物を、自分たちでつくり出すことは不可能だからである。

「総合百科事典 ポプラディア」（ポプラ社）

この本棚をチェック！ 《ブラウジング》

図書館の本は、内容ごとに分類して並べています。全ての本の背には、分類記号を表すシールを貼っています。

K337	←分類番号
ア	←著者記号
1	←巻冊記号

分類番号の前のKは児童室にある本を表しています。

分類番号の棚に行くと、同じような内容の資料が近くにならんでいます。

例)

330：経済 337：貨幣・通貨 338：銀行
340：財政 345：税

気になるキーワードの分類番号も調べてみましょう。

例) 伝記：280～

たくさん知りたい！



「日本のもと 円」
(講談社)

「いくらかな？
社会がみえる
ねだんのはなし」
1～6
(大月書店)



くわしく知りたい！

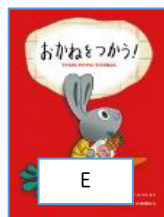


「明日話したくなる
お金の歴史」
(清水書院)

「12歳の少女が見つけた
お金のしくみ」
泉 美智子
(清水書院)

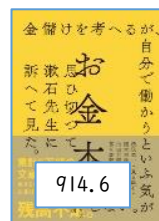


こんな本もあるよ！



「おかねをつかう！」
「おかねをかせぐ！」
シンダース・マクレオド
(岩崎書店)

「お金本」
(左右社)



「マンガ&物語で読む偉人伝」
(日本専門図書出版)



「おかねってなあに？」岡田 さえ
(日本商工会議所青年部)

新聞や雑誌もみてみよう

新聞

日刊紙では、
「朝日」「日刊スポーツ」「日経」
「北海道」「毎日」「読売」
の6紙を所蔵しています。

雑誌

「日経マネー」
「PRESIDENT(プレジデント)」の他、
様々な分野の雑誌を所蔵しています。

季刊誌

「会社四季報」

その他年鑑や白書類も所蔵しています。

関連サイトで探してみよう

全てR3.5.11閲覧

・国立印刷局
<https://www.npb.go.jp/>

・財務省
<https://www.mof.go.jp/>

・造幣局
<https://www.mint.go.jp/>

・日本銀行
<https://www.boj.or.jp/>

・うんこお金ドリル うんこドリル×金融庁
<https://play.unkogakuen.com/manabi/game/fsa/>

キッズコンテンツ
「おしえて
100メンサツ」
は、RPG形式で
楽しく学べます。

あの
「うんこドリル」が
気軽に楽しめます。

蔵書検索システム OPAC で調べてみよう

行動してみよう！

・身近な大人にきいてみる

家族や兄弟、学校の先生や地域の人たちなど、いろいろな人に調べたいテーマに関する話を聞いてみましょう。
意外なヒントや発見があるかもしれません。

・財布の中のお金に注目してみる

見慣れた紙幣や金貨にも、様々な配慮や工夫が施されています。まずはお金を「モノ」として観察してみましょう。

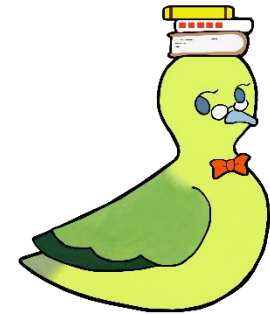
・お金のトラブルに敏感になる

ゲーム内課金やなりすましメールなど、中高生もお金のトラブルと無縁ではありません。世の中のお金に関するしくみも、日々変化しています。積極的に情報を集めておきましょう。

市立小樽図書館

YA向けパスファインダーNo.2

お金



関連機関も知っておこう

「日本銀行旧小樽支店金融資料館」
小樽市色内1丁目11番16号 ☎ 0134-21-1111



市立小樽図書館

〒047-0024 小樽市花園5丁目1-1

https://www-std-pub02.ufinity.jp/otaru_lib/

TEL : 0134-22-7726 / FAX : 0134-34-0733

館内端末



館内には、4台の端末機があります。検索の他、予約もできます。

図書館HP

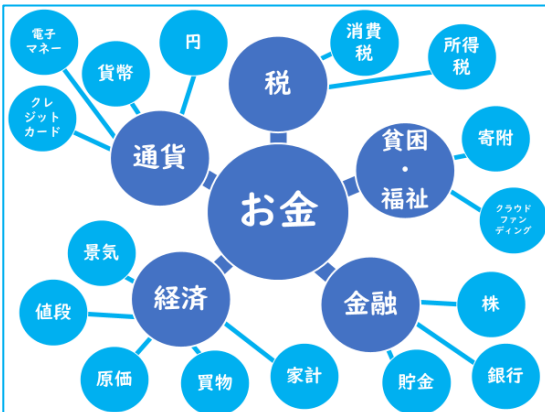
図書館のHPからも検索できます。



トップページの検索窓に入力するだけ！

キーワードを集めよう

調べたいテーマのキーワードを集めることは、知りたいことに早く確実にたどり着くことにつながります。



* パスファインダー (Pathfinder) とは、「道案内」という意味で、特定のテーマを調べるための資料や情報の探し方を、わかりやすく紹介したものです。